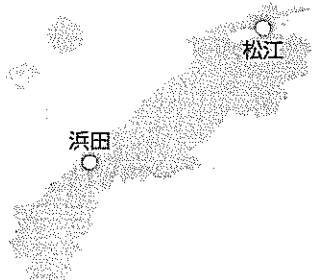


# 島根



松江支局  
〒690-0886 松江市母衣町95-1  
☎0852-23-1411 FAX 23-1413

浜田支局  
〒697-0027 浜田市殿町17-3  
損保ジャパン日本興亜浜田ビル4F  
☎0855-22-1101 FAX 22-1102

出雲通信部 ☎0853-22-3388  
大田通信部 ☎0854-82-0451  
益田通信部 ☎0856-23-7331

ホームページ  
www.yomiuri.co.jp/local/shimane/

販売のご用は ☎0852-38-8202  
広告のご用は ☎0852-21-5718  
折込広告は ☎0852-38-8200

## 雲海予報で観光客誘致を

### 美郷町、来秋運用目指し協定

美郷町は春秋に見られる雲海を観光資源にしようと、公立鳥取環境大気象学研究室（鳥取市）、建設コンサルタント「テクノシステム」（出雲市）の2者と、雲海予報ができるシステムづくりなどについての包括的連携協定を締結した。今秋には町のホームページで試験的に予報を提供し、来秋の本格運用を目指す。美郷町は風の影響を受けにくい内陸部にある上、起伏が激しく、江の川が流れていることなどから、3月5月と、10、12月に雲海が発生しやすい。田之原地区や野間地区などから雲海が眺められることから、町は観光資源として着目。雲海が発生しやすい気候は美肌にも通じるとして、温泉や特産のイノシシ、ぶどう、蜂蜜などと合わせて「美肌県美肌町」としてPRできると考えた。

公立鳥取環境大学気象学研究室・株式会社テクノシステムとの包括的連携に関する協定締結式



連携協定を締結した嘉戸町長（中央）と重田准教授（左）、日野社長（美郷町役場で）

雲海予報には、2015年度に導入した高密度気象観測システム「POTREKA（ポテカ）」の気象データを活用するため、システムの山陰代理店であるテクノシステムと、同研究室と4月24日、協定を結んだ。連携により、同大は町を学生のフィールドワークの場として活用。テクノシステムは人材発掘や新たな商機につなげたい考えだ。嘉戸町長は、「外部の若い目線で美郷の魅力を発見し、情報発信してもらいたい」と語った。同研究室の重田准教授（気象学）は「気象データは防災利用に目が向きがちだが、ビジネスや観光に役立てたい」と話し、テクノシステムの

日野幹雄社長も「研究を通じて元気な町になってほしい」と期待した。

### トキ今年初孵化

出雲市は7日、国の特別天然記念物トキが4月30日に、市トキ分散飼育センター（西新町）で今年初めて孵化したと発表した。今月1日午前

18日、三瓶山眺め田植え  
三瓶山を眺めながら、田植えをする「三瓶山眺め田植え」が19日午前10時から午後

# 丸山知事「人口減に勝つ」

## 初登庁 公約実現へ本格始動



4月の知事選で初当選した丸山達也知事（19）が7日、県庁で初登庁し



天皇陛下の即位を祝して、記帳する男性（皇

午前9時  
長会議には  
が出席。+  
事業の見  
を減らす  
方程式を  
お願いま  
した。  
講堂で  
は、職員2